

# 至誠館大学

科目名	マーケティング実習Ⅱ			コード			
英語表記	Practicum in Marketing II						
担当教員名	原田憲一・金子壽一・西博史・福田一儀			年度	平成28年度		
基準年次	1年次	開講期	前期	単位数	1		
授業形態	実習	授業形式		履修形態	選択		
授業概要							
<p>田町商店街をフィールドとして、学生は5チームに分かれて、田町商店街の経営者から、商店街全体の現状をどう考えているのか、今後どう発展していけばよいと考えているのか等を聞き出して、田町商店街に国内外の観光客を誘導するためのビジョンを描く。目的は、萩商店街の活性化を図るために、商店街全体をプロモーションするためのイベントや新商品に関するアイデアを提案することである。なお、プレゼンテーションに必要なIT技法は、必要に応じて指導する。マーケティング実習ⅠとⅡは連動している。</p>							
到達目標							
<p>商店街の人々との対話を通じて、商店街活性化のビジョンを明確化し、商店街を国内外に伝えるメッセージを自主制作して、商店街で一般公開する。</p>							
授業計画							
第1回	オリエンテーションと学生のグループ分け						
第2回	商店街の現状視察(その1)						
第3回	商店街の現状視察(その2)						
第4回	インタビューの内容を決める						
第5回	商店街でのインタビュー(その1)						
第6回	商店街でのインタビュー(その2)						
第7回	インタビューのまとめと今後の展開を決める						
第8回	商店主にインタビューのまとめを紹介し、意見交換						
第9回	7月月間「土曜日」のイベント企画						
第10回	商店街でイベントの企画案を提示し、意見交換						
第11回	商店街活性化用の新商品・イベントの企画						
第12回	新商品・イベントの企画案を提示し、意見交換						
第13回	プレゼンテーションの構成と流れの原案作成						
第14回	改善案の作成						
第15回	商店街における成果のプレゼンテーション						
評価方法と基準			評価項目と割合(%)				
授業態度、提出物の評価(レポート)、授業への参加度、商店街の反応(その他)を統合して評価する。			出席	授業態度	レポート	期末試験	その他
			30	20	40		10
授業外学習			テキスト、教材				
図書館で、商品開発やイベント企画、マーケティングに関する図書を探し出して、1冊を通読すること。			なし				
参考書			受講生へのメッセージ				
適宜紹介する							
キーワード							